

# 議会 だより

鳴門市  
NARUTO CITY

発行／鳴門市議会  
編集／議会広報委員会  
発刊／2024年(令和6年)6月1日



<https://www.city.naruto.tokushima.jp/gikai/>

## 目次

令和6年第1回定例会の議決結果	②～③
人事案件	③
意見書	④
委員会審査	⑤～⑥
一般質問	⑦～⑬
令和6年度当初予算・ 令和5年度補正予算審査	⑭～⑮
新庁舎市議会案内図	⑮
令和6年第2回定例会の予定、ご意見箱	⑯

## 新しい議場から、より良い鳴門市へ!!



鳴門市議会は令和6年5月7日、新庁舎4階へ移転しました。  
令和6年第2回定例会(6月5日～26日)は、新しい議場、委員会室で  
開催します。是非、傍聴にお越しください。

No. **127**

## 《 令和 6 年 第 1 回定例会の議決結果 》

議案番号	案 件	議決結果	所管の 委員会
議案第 1 号	専決処分の承認について（令和 5 年度鳴門市一般会計補正予算（第 8 号））	承 認	
議案第 3 号	専決処分の承認について（令和 5 年度鳴門市一般会計補正予算（第 9 号））		
議案第 4 号	令和 6 年度鳴門市一般会計予算	原案可決	予算決算
議案第 5 号	令和 6 年度鳴門市国民健康保険事業特別会計予算		
議案第 6 号	令和 6 年度鳴門市後期高齢者医療特別会計予算		
議案第 7 号	令和 6 年度鳴門市介護保険事業特別会計予算		
議案第 8 号	令和 6 年度鳴門市光熱水費等支出特別会計予算		
議案第 9 号	令和 6 年度鳴門市給与費等管理特別会計予算		
議案第 10 号	令和 6 年度鳴門市公債費管理特別会計予算		
議案第 11 号	令和 6 年度鳴門市水道事業会計予算		
議案第 12 号	令和 6 年度鳴門市モーターボート競走事業会計予算		
議案第 13 号	令和 6 年度鳴門市下水道事業会計予算		
議案第 34 号	令和 5 年度鳴門市一般会計補正予算（第 10 号）		
議案第 35 号	令和 5 年度鳴門市国民健康保険事業特別会計補正予算（第 1 号）		
議案第 36 号	令和 5 年度鳴門市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）		
議案第 37 号	令和 5 年度鳴門市介護保険事業特別会計補正予算（第 1 号）		
議案第 38 号	令和 5 年度鳴門市給与費等管理特別会計補正予算（第 1 号）		
議案第 39 号	令和 5 年度鳴門市公債費管理特別会計補正予算（第 1 号）		
議案第 40 号	令和 5 年度鳴門市水道事業会計補正予算（第 1 号）		
議案第 14 号	地方自治法の一部を改正する法律等の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決	総務文教
議案第 15 号	鳴門市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について		
議案第 16 号	鳴門市税賦課徴収条例の一部改正について		
議案第 17 号	鳴門市事務分掌組織条例の一部改正について		
議案第 18 号	鳴門市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正について		
議案第 19 号	鳴門市新型コロナウイルス感染症対策基金条例の廃止について		
議案第 20 号	鳴門市危機管理対策基金条例の制定について		
議案第 21 号	鳴門市消防手数料徴収条例の一部改正について		
議案第 22 号	鳴門市立小学校設置条例の一部改正について		

議案番号	案 件	議決結果	所管の委員会
議案第2号	専決処分の承認について（鳴門市手数料徴収条例の一部改正について）	承認	
議案第23号	鳴門市国民健康保険条例の一部改正について	原案可決	生活福祉
議案第24号	鳴門市介護保険条例の一部改正について		
議案第25号	鳴門市子どもはぐくみ医療費の助成に関する条例の一部改正について		
議案第26号	鳴門市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第27号	鳴門市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について		
議案第31号	鳴門市の特定の事務を取り扱わせる郵便局の指定の取消しについて		
議案第28号	鳴門市営住宅条例の一部改正について	原案可決	産業建設
議案第30号	鳴門市水道事業給水条例の一部改正について		
議案第32号	市道路線の認定について		
議案第33号	松茂町ほか二町競艇事業組合と鳴門市との間におけるモーターボート競走施行に関する事務の受託に係る協議について		
議案第41号	鳴門市漁港管理条例の一部改正について	原案可決	
報告第1号	弾力条項の適用について（令和5年度鳴門市モーターボート競走事業会計）	報告	予算決算
発議第1号	鳴門市議会会議規則の一部改正について	原案可決	
発議第2号	鳴門市議会委員会条例の一部改正について	原案可決	
意 第1号	日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書	原案可決	
意 第2号	保育所等保育施設・学童保育施設の職員配置基準改善等を求める意見書	原案可決	
同意第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	
諮問第1号	人権擁護委員の推薦について	同意	

※議案第29号については、提出後に内容の誤りが発覚したため、撤回の上、議案第41号が提出されました。

## 請願の処理

請願番号	案 件	議決結果	所管の委員会
請願第8号	日本政府に保育所等保育施設の職員配置基準改善等を求める意見書の提出を求める請願	採 択	生活福祉
請願第9号	水道事業に関する請願書	採 択	産業建設
請願第10号	農家が処分するサツマイモに関する請願書	採 択	産業建設

## 人 事 案 件

### ●固定資産評価審査委員会委員

しごくみちよ  
**至極 美智代** 氏（里浦町）

しもち しげる  
**下地 茂** 氏（撫養町）

ひかみ よしひこ  
**樋上 義彦** 氏（瀬戸町）

### ●人権擁護委員

はった ひろし  
**八田 博** 氏（撫養町）

## 日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める意見書

平成29年7月7日、核兵器禁止条約が122カ国の賛成により国連で採択され、令和3年1月22日に発効した。令和6年1月末時点で、93カ国が署名し、70カ国が批准している。

本条約は、核兵器の開発、実験、製造、備蓄、移譲、使用とその威嚇など、核兵器に関わる活動を全面的に禁止し核廃絶を目指すとともに、被爆者や核実験被害者への援助の責任を明記した画期的なものである。

昭和20年8月、世界で初めて原子爆弾が広島と長崎に投下され、甚大な被害を受けた日本は、被爆者の方々を先頭に核兵器の非人道性を世界に訴え、核兵器廃絶のための働きかけを続けてきた。

本市も加盟している平和首長会議も一貫して核兵器廃絶と恒久平和を主要な目的として活動してきており、本条約の推進のためにも大きな貢献をしてきた。

今、世界は気候変動や感染症への対策などの地球規模の問題に直面している。

核兵器に膨大な資金を費やし、核兵器で他国を威嚇するのではなく、国境を越えて協力し合う安全保障体制の構築が求められている。

核兵器と人類に共存の道はなく、核兵器廃絶は世界中の人々の切なる願いである。

核兵器禁止条約への不参加は、日本国憲法に掲げる平和主義の理念に反しており、核兵器による被害者への援助を定める核兵器禁止条約に、唯一の戦争被爆国であり、被爆者援護法を定めた日本政府が貢献できることは大いにある。

よって、日本政府には速やかなる核兵器禁止条約への署名・批准を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月14日

鳴門市議会

※定例会で可決された意見書は、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・外務大臣へ送付しました。

## 保育所等保育施設・学童保育施設の職員配置基準改善等を求める意見書

近年、保育施設で子どもの安全が脅かされる事故が繰り返し発生している。これらの事案では、単なる過失だけでなく、保育施設職員の人員不足による過酷な労働実態も問題視されていることから、保育施設を取り巻く各種制度の抜本的な改革が必要となっている。

特に、職員配置基準について、1歳児の基準は昭和42年以来変更されておらず、また、3歳児及び4・5歳児の基準は変更されることとなっているものの当分の間の経過措置が設けられる見込みであることから、1歳児の基準については早急な改善、3歳児及び4・5歳児の基準については早急な新基準の適用が求められている。

また、非正規雇用の職員が多い保育所等保育施設の職員に対しては、年収の低さが指摘されており、標準的な労働者の年収を確保できるよう処遇改善が求められている。

さらに、職員不足に対処するために、保育士や放課後児童支援員の声を十分に聴取し、ワーク・ライフ・バランスの改善やハラスメント対策を具体的に進める必要もある。

また、こども・子育て支援加速化プランの具体化に際しては、保育所等保育施設の運営に対する支援について、政府の責任において確実な財源措置を行うことが強く求められている。

以上のことから、国においては、子どもたちに安心・安全で質の高い保育を提供するため、次の事項について特段の措置を講じられるよう強く要望する。

記

- 1 保育所等保育施設の職員配置基準を改善するとともに、それに必要な財源を十分に確保すること。
- 2 保育所等保育施設・学童保育施設の職員の処遇を改善し、標準的な労働者の年収を確保するために十分な予算措置すること。  
また、正規職員としての就労を希望する非正規雇用の職員の正規化及び非正規雇用の職員の雇用安定を促すための支援策を講じること。
- 3 保育所等保育施設・学童保育施設で働く職員の人員確保策を早急に策定・実施すること。
- 4 保育所等保育施設に対して、公立・私立に関わらず、十分な財源措置を行うこと。  
また、学童保育施設に関連する予算についても、職員配置基準の改善や施設・設備の充実に必要な額を充足する財源措置を行うこと。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年3月14日

鳴門市議会

※定例会で可決された意見書は、衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・総務大臣・財務大臣・厚生労働大臣・文部科学大臣・内閣府特命担当大臣（子ども政策、少子化対策担当）へ送付しました。

## 総務文教委員会

### ●議案第20号

#### 鳴門市危機管理対策基金条例の制定について

激甚化・頻発化する自然災害や社会経済生活に大幅な変容をもたらす感染症など、さまざまな危機事象に適切に対応できる財源を確保するため、新たに基金条例を制定するもの。

#### 【質疑】

基金の設置目的に「鳴門市における様々な危機事象に対する応急対策、復旧復興対策、被災者支援、予防対策等に係る事業に要する経費に充てるため」とあるが、抽象的でわかりにくいのではないか。

#### 【答弁】

想定外で発生する危機事象にも柔軟に対応できるような、このような規定とした。



#### 【質疑】

今後、基金として積み立てる予定の金額は。

#### 【答弁】

令和5年度3月補正予算で1億円を基金に積み立てることとしているが、財政状況などを勘案しながら2030年を一つの目安として可能な限り積み立てたい。

## 生活福祉委員会

### ●議案第2号

#### 専決処分の承認について（鳴門市手数料徴収条例の一部改正について）

戸籍法の改正に伴い、戸籍・除籍電子証明書提供用識別符号の発行に係る手数料を徴収する事務および金額を定めるなど、所要の改正を行うもの。

#### 【質疑】

手数料として設定されている金額の根拠は。

#### 【答弁】

国が定める政令に手数料の基準が定められているため、基本的に全国の普通地方公共団体が政令の基準に準拠している。政令に定める額ではない手数料を独自に設定する場合には、コンビニ交付の手数料のように明確な理由が必要となる。

#### 【質疑】

戸籍・除籍電子証明書提供用識別符号はどのようなものなのか。

#### 【答弁】

発行された識別符号を記載することで、戸籍・除籍証明書の提出に代えることができる。戸籍・除籍証明書よりも50円安く発行することができ、3カ月の有効期間内であれば繰り返し使用できる。



## 産業建設委員会

●議案第30号

鳴門市水道事業給水条例の一部改正について

本市が施工する配水管の布設工事などに関し、その必要な費用に充てるため、特に利益を受ける者から分担金を徴収することができるよう、所要の改正を行うもの。

【質疑】 工事分担金の徴収は口径

150ミリメートル以上の配水管の布設を伴う工事が対象であるが、一般家庭の配水管は口径が小さいことから対象外となるのか。

【答弁】 事業者が対象となると思われる。

【質疑】 「厚生労働省令」を「国土交通省令」に改めると

あるが、所管が変更されただけなのか。



【答弁】 水質については環境省が所管し、水質以外のものについては社会資本整備や災害復旧にも知見を有している国土交通省が所管するよう水道法が改正されることから、水道法を引用している本条例の当該部分を改正する。

## 予算決算委員会

●議案第4号

令和6年度鳴門市一般会計予算

文化会館耐震改修事業や（仮称）大麻町総合防災センター整備事業をはじめ、防災・減災に関する各種事業を充実するとともに、「なるともるごと子育て応援パッケージ事業」や「なるともるごと子育て学力向上パッケージ事業」をさらに拡充するなど、「あらたなる」とを創るために必要となる施策に重点を置いた予算となっている。

【質疑】 結婚支援アイデアコンテスト事業の内容は。

【答弁】 地域全体で結婚を応援する機運の醸成や、結婚を支援してほしい方、応援したい方のニーズの把握などにつながるため、まさに愛着を持ち、まちの良さを実感できるようなアイデアを広く募集する。入賞したアイデアの一部は市で事業化を検討する。



【質疑】 中学校屋内運動場空調設備整備事業について、今後のスケジュールは。

【答弁】 令和6年度に、第一中学校体育館の空調設備設置工事、大麻中学校体育館の空調設備設置工事設計を行う。その後は、残りの中学校の体育館に設置する計画であり、収容人数や地域バランスを考慮しながら設置の順番を検討する。

# 一般質問

## 代表質問

### ①山根 巖(会派 潮)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 徳島県公立高等学校の入試制度について
- (2) 鳴門教育大学との連携について
- (3) なるとまるごと子育て応援パッケージ事業について

#### 2. 観光行政について

- (1) 鳴門市納涼花火大会について

### ②野田 粹之(会派 創心クラブ)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 令和6年度当初予算について
- (2) 地域公共交通について
- (3) 教育行政について



### ③梶 達矢(会派 ナルト地方創生会)

#### 1. 経済活性化について

- (1) まちづくり構想について
- (2) 企業誘致、起業促進について

#### 2. 人口減少、少子化対策について

- (1) 人口動態から見る市の政策について

#### 3. 防災対策について

- (1) 南海トラフ地震対策について

### ④宅川 靖次(会派 令和なると)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 防災行政について
- (2) 土木行政について



### ⑤浜 盛幸(会派 公明党)

#### 1. 市長の政治姿勢について

- (1) 脱炭素対策について
- (2) 空き家・空き地対策について



### ⑥潮崎 憲司(会派 未来)

#### 1. 危機管理について

- (1) 地域防災について
- (2) 学校防災について



問 放課後児童クラブで長期休業時

放課後児童クラブの  
給食の提供

本市の子どもたちにとって真に公平で、進路選択の機会が十分に保障された入試制度が早期に実現されるよう取り組む。

本市の子どもたちにとって真に公平で、進路選択の機会が十分に保障された入試制度が早期に実現されるよう取り組む。

問 住んでいる地域によって合格点に差がある学区制を早期に廃止してほしい。

### 学区制の廃止



会派 潮  
やまね いわお  
山根 巖

問 今後とも、さまざまな視点から子育て世帯の負担軽減がより効果的に図られるよう引き続き子育て支援について検討する。

問 子育て世帯の旅費負担について、市が一部補助してはどうか。

問 子育て世帯の旅費負担について、市が一部補助してはどうか。

### 中学校の 修学旅行費用補助

問 本市の児童クラブは、市内11校において地域の方で構成する運営委員会方式で実施している。夏休みなどの長期休業中は、弁当を持参していただいております。保護者の方にご負担をおかけしていると認識している。

市の子業で給食の提供を実施するには、実施方法や料金の徴収、食物アレルギーの対応など、さまざまな課題がある。給食提供を行っている児童クラブの状況を調査し、給食の必要性や課題解決の手法について検討する。

市の子業で給食の提供を実施するには、実施方法や料金の徴収、食物アレルギーの対応など、さまざまな課題がある。給食提供を行っている児童クラブの状況を調査し、給食の必要性や課題解決の手法について検討する。

問 本市の児童クラブは、市内11校において地域の方で構成する運営委員会方式で実施している。夏休みなどの長期休業中は、弁当を持参していただいております。保護者の方にご負担をおかけしていると認識している。



会派 創心クラブ  
の だ きよゆき  
野田 粹之

### 令和6年度当初予算

**問** 令和6年度当初予算案の予算編成における基本方針は。令和5年度における基金残高と実質公債費比率の見込みは。

**答** 人口減少や地価の下落、国の定額減税の影響により歳入の根幹をなす市税が減収。歳出では人件費の増加、扶助費の増、公債費の高水準など義務的経費が増加。物件費や各施設の老朽化など、本市の財政状況は楽観視できない。今後数年間の取り組みが本市の未来を決定するとの認識に立ち、行財政改革の推進による健全な財政運営を図り、なるごまると子育て応援パッケージ事業による人口減少対策・子育て支援、なるとうずっ子学力向上パッケージ事業などの学力向上、防災・減災対策の3点に重点を置いて取り組むための予算編成を行った。

基金残高については、令和5年度末残高見込み100億5020万円。令和6年度当初予算案では、45

億1190万7000円を基金から繰り入れたことにより基金残高は58億682万円となる。

実質公債費比率は、令和5年度では12%。令和6年度では、11・8%を見込む。

### 交通政策

**問** 地域公共交通計画について、今後どのような交通政策に取り組んでいくのか。

**答** 令和5年9月より大津町矢倉地区において自動車教習所の送迎車両を活用した地域の高齢者などの移動支援事業に着手し、公助・共助による移動支援サービスのモデル事業と位置づけている。今後は、公共交通空白地域の解消をはじめ地域に寄り添った公共交通体系の構築に向けて努める。



鳴門自動車教習所の送迎車両を活用した地域移動支援サービス



会派 ナルト  
かじ 地方創生会  
梶 達矢

### 危険な空き家の対策

**問** 鳴門市の空き家の中で、地震などにより倒壊するおそれのある空き家の対策は。

**答** 地震などにより倒壊し、避難路や近隣地へ悪影響を及ぼすおそれのある空き家の所有者などへの指導、支援措置、相談会などによる周知啓発に努めている。なかでも特定空家等に関しては、令和5年12月施行の改正空家対策特別措置法において、事前手続を省略できる緊急代執行制度などが創設された。しかし、代執行には、行政も慎重な判断が求められるほか、費用徴収などの課題がある。現在2件の特定空家等の所有者などに対し、助言・指導の対応を行っている。空き家対策は所有者などの管理責任の下、特定空家等に至る前での解決が重要である。南海トラフ巨大地震などの災害時に避難・救助活動などに影響を及ぼすおそれのある空き家の除却促進に向け、引き続き所有者などへの指導や

支援、周知啓発に努める。

### NARUTO BOOT CAMP

**問** 起業促進としてスタートした移住企業アカデミー「NARUTO BOOT CAMP」の取組状況は。

**答** アカデミーでは、地域資源や地域課題を活用したゼロイチのビジネス創出をテーマとし、全国から42名が参加した。ビジネスモデルやマーケティング、資金計画など、7回のオンラインプログラムを受講し、選考された7名が実際に来鳴し、5日間の短期合宿を実施した。地元起業家との交流会や企業訪問、金融機関への融資模擬プレゼン、最終日には、創業計画ピッチコンテストを開催するなど、本市での具体的な起業イメージを構築するよい機会になった。今後も起業・創業を実現してもらえよう取組を進めていく。



NARUTO BOOT CAMPのポスター



会派 令和なると  
たくかわ やすじ  
宅川 靖次

## 南海トラフ巨大地震対策

**問**南海トラフ巨大地震に備えるための対策について、ハード面・ソフト面の今後の取り組みは。

**答**令和6年度から令和12年度を計画期間とする鳴門市南海トラフ地震等防災・減災対策推進計画を新たに策定し、より具体的に実効的な防災・減災対策に積極的に取り組んでいく。具体的な施策として、ソフト面では、地域防災リーダーを担う防災士の養成をはじめ、自主防災会による実践的な訓練の実施や防災学習の推進など、地域における住民主体の防災活動により一層の活性化を図っていく。また、災害に強いまちづくりの実現に向



けて、本市と関係機関、団体との緊密な連携が重要であると考えている。このため、フェーズフリーの観点からも、日常から地域をはじめ民間事業者、防災関係機関、災害ボランティア団体などと顔の見える関係を構築し、つながりを大切にして緊密な連携を図っていく。

## 狭隘道路の解消

**問**未整備の狭隘道路を今後どのように解消するのか。

**答**建築基準法に基づき建物を建てる際に道路境界線を後退した、いわゆるみなし道路部分の用地寄付を受けることにより、段階的に解消できるものと考えている。これらの用地寄付については、私有道路土地の寄付採納に関する基準を定めており、路面を市が定める基準に舗装していること、排水施設を完備していること、抵当権などの所有者以外の権利が設定されていないことなどの要件がある。今後も安全・安心を確保するため、住民の方々にご理解、ご協力をいただきながら、用地の寄付を受けることにより狭隘道路の解消に努めたい。



会派 公明党  
はませい しゅん  
浜 盛幸

## ブルーカーボンの取り組み

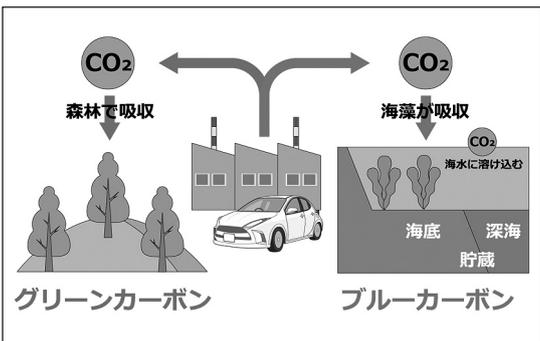
**問**本市の海環境の現状と対策は。

**答**ブルーカーボンは海藻などの海洋生態系に蓄積された炭素のことで、温室効果ガスの吸収源対策の新しい選択肢として注目を集めている。本市では鳴門わかめの養殖が行われ、沿岸ではアマモなどの海草類が生育し、藻場を形成して水性動物の産卵、生育の場所となっている。藻場の保全で、漁業振興や生物多様性の確保のほか、本市の特性を活かした温室効果ガス排出量削減にも繋がる可能性があり、ブルーカーボンには注目している。また、市内の「NPO法人環境とくしまネットワーク」が実施する「せとうち『ゴミ箱になった海』ブルーカーボンプロジェクト」が、一般社団法人地球温暖化防止全国ネット主催の「脱炭素チャレンジカップ2024」において、「ウェイストボックス最優秀CO2の見える化賞」を受賞。民間においてもさまざまな取り組みが

進められている。一方、ブルーカーボンについての温室効果ガスの排出・吸収量の算定方法は、現在、国において検討が進められていることから、令和6年度に策定予定の「地方公共団体実行計画」において、国の動向を注視し、他団体や民間企業などにおける事例の情報収集に努め、専門家などの意見を伺いながら、取り組みの検討を進める。

## 要望

ブルーカーボンの取り組みとして、わかめ養殖の広大な藻場が吸収するCO2を、民間組織が承認・発行するJブルークレジットを活用し企業へ販売し、その資金を磯焼け対策へ投資して藻場再生の好循環を進めていただきたい。





会派 未来  
しおざき けんじ  
潮崎 憲司

## 直下型地震の対策

**問** 南海トラフ巨大地震対策と並行して、中央構造線断層帯の対策は行わないのか。

**答** 直下型地震対策については、徳島県の協力を得て災害図上訓練を実施し、災害3日目の想定で家屋崩壊や火災の発生、救命救助や道路啓開、援助物資の調達など、県と市の災害対策本部および関係機関と連携して、より実践的な訓練を実施した。現在では、津波の想定は示されていないが、今後、津波に関する被害想定が追加された場合は、直下型地震対策を見直す。

## 学校や園での災害発生

**問** 避難場所が園・学校の敷地以外の際、長時間にわたり津波警報が続いた時の安全確保などについては。

**答** 園・学校の敷地以外が避難場所の場合は、県の教育委員会が定める学

校管理防災マニュアルで、地震・津波発生時の対応として、避難時間が確保できる場合は、安全な高台へ、避難時間がない場合は、自校の校舎、近隣の山や建物を避難場所としている。長時間津波警報が解除されない場合の物資などの確保は課題であると認識しており、今後、フェーズフリーの観点も踏まえながら検討する。

の観点も踏まえながら検討する。

## 子どもたちの引き渡し

**問** 警報発令中の園児・児童・生徒の引き渡しは。

**答** 引き渡しについては、園児・児童・生徒の安全が確保されることが大原則であり、マニュアルなどを踏まえ、子どもたちの命が守れるよう、各校、園において適切に対応し、保護者への引き渡しルールなど共通理解が図られるように努める。



## 個人質問

### ①小西 努

#### 1. 新庁舎について

- (1) 新庁舎開庁式等開催事業について
- (2) 新庁舎でのにやるひげの活用について

#### 2. 観光行政について

- (1) 観光振興施策について



### ②東 正昇

#### 1. 防災・減災対策について

- (1) 耐震改修促進法への対応について
- (2) 住宅に対する耐震診断・耐震改修の進捗状況について



### ③八木 亨

#### 1. 文化行政について

- (1) ドイツ村公園のトイレと駐車場等について



### ④上田 公司

#### 1. 災害対策について

- (1) 防災・減災について
- (2) 防災士について

#### 2. 公共施設について

- (1) 施設機能について
- (2) 新庁舎について

#### 3. まちづくりについて

- (1) 活性化について



### ⑤叶井 克典

#### 1. 教育行政について

- (1) 中学校の部活動について
- (2) 不登校生について

#### 2. 社会福祉行政について

- (1) ひきこもりについて

#### 3. デジタル推進行政について

- (1) デジタルのサービスについて



### ⑥長濱 賢一

#### 1. 人口減少対策について

- (1) なんと未来づくり総合戦略2020について

#### 2. 鳴門市の観光振興について

- (1) 鳴門市観光振興計画について
- (2) 観光振興施策について

#### 3. 終活支援について

- (1) 終活支援サービスについて





こにし つとむ  
小西 努  
(潮)

### 新庁舎開庁式

**問** 令和6年5月に新庁舎が開庁するが、開庁式など開催事業はどのような内容か。また、新庁舎におけるひげの起用法は。

**答** 令和6年5月7日に新庁舎の開庁を迎えるにあたり、開庁記念式典並びに市民の皆様へのお披露目の機会として、開庁記念イベントを4月20日土曜日に開催する。午前10より開庁記念式典を、午後1時30分より開庁記念イベントを実施する。

にやるひげは、1階待合スペースなどのガラス壁面に衝突防止マークとして設置。番号発券システムの案内表示モニターの絵柄にもやるひげを活用する。また、クリアファイルの配布も行う。

### グルメに関する

### 観光振興施策

**問** 観光振興施策について、観光客の市内周遊を促進するうえでグルメ

は重要であると考えている。令和7年には大阪・関西万博、令和8年にはオリンピックナミNC球場改装オープン、令和9年には大鳴門橋自転車道開通、鳴門市文化会館リニューアルオープンが予定されており、イベント目白押しである。これらのイベントに備えてのグルメに関する施策は。

**答** 広域観光事業として、令和3年より南あわじ市と連携し、渦潮エリアとしてのブランド力の向上を通じた観光産業、さらには、地域経済の活性化を図るべく、うずの幸グルメの開発を行うとともに、食の魅力をお客様に説明することができる人材、うずの幸マイスターの育成に努めてきた。また、ナイトタイムエコノミーを推進して夜のにぎわいづくりにも努めている。



うずの幸グルメのパンフレット



あずま まさのり  
東 正昇  
(潮)

### 未耐震住宅

**問** 鳴門市全体の木造住宅の耐震診断の進捗状況と未耐震住宅の改修率は。さらに、未耐震住宅の耐震診断促進にどのように取り組んでいるのか。

**答** 木造住宅耐震診断支援事業では、平成16年度から令和4年度末までに耐震診断を2123戸実施しており、ほとんどの建物が倒壊の危険性があり、耐震改修率も約13・8%と全体的に進んでいない状況である。

耐震診断促進の取り組みは、平成12年5月31日以前に着工した3階建て以下の木造住宅を対象に耐震診断を無料で実施しており、広報などや自主防災会連絡協議会などでの啓発のほか、市職員が各地域を戸別訪問し、耐震診断の受付や補助制度の周知などを行っている。

申請手続きについては、令和2年度から郵送での受付も可能にするなど市民の利便性向上にも努めて

いる。

**要望** 本市に未耐震住宅は4000戸あり、耐震シェルター費用は、平均で130万円なので、約52億円ですべての未耐震住宅にシェルターを設置することができる。2030年までに達成するならば、毎年9億円未耐震住宅のシェルターが完成する。このような取り組みを行政の責任のもと実施してこそ、「市民の命を災害から守る」という大きな目的が達成され、魅力あるまちづくりに繋がり、本市の認知度が上がる。

ポートレース事業の貢献により、未耐震住宅への耐震シェルター設置を全額公費負担で2030年をめどに100%にする計画を強く提案する。



耐震シェルター模型 (県立防災センター展示)



やぎ とおる  
八木 亨  
(令和なると)

ドイツ村公園

トイレ整備事業

問 令和3年から始まった本事業について地元住民から相談を受け調査していくうちに、全く常識外れの事業であることに驚き、市民の血税がこんなふうに使われてよいのかと疑問を深めている。9割方、進捗しているのに、その証拠となる資料を請求しても提出されない。本来なら予算計上の時に資料に基づき説明されるものだが、本事業はそれも皆無で進められてきた。私が議員になってから議会において先輩議員の誰一人も資料請求していない。そんな事があってよいのか。本事業については議会軽視も甚だしい。このことから、本予算が正しく執行されているのか、現状に照らして質問する。

答 造成費を建築費1335万4000円の中に潜り込ませていると推察している。苦肉の策で坂のある駐車場にしたのか、疑いたくなるのは私だけか。



ドイツ村公園駐車場

答 当初予算は、概算工事費にて計上したもので、設計段階での概算となっている。建築物の建築工事978万3008円、電気設備工事45万9484円、駐車場整備工事288万1290円、案内板設置工事25万2218円、管工事本体547万2293円、浄化槽設置工事513万1707円となっており、物価高騰分を勘案して予算額2805万円を計上した。落札額は、建築工事1335万4000円、管工事902万円。当初予算と契約額との差額は567万6000円となっている。



うえだ こうじ  
上田 公司

防災士資格の取得状況

問 令和5年末に私も防災士資格を取得したが、市の資格取得に関する目標と職員や市民の取得状況について。

答 今後3年間で約200名の資格取得を目標としており、現状では市職員では危機管理課の4名を含め26名で、市民については、市内在勤・在学者を含め140名が資格取得している。



地震対策

問 今回の能登半島地震では、市が耐震化支援の対象としている評点1・0でも多数の家屋が倒壊している。一方、高度利用者向け緊急地震速報を導入していた施設では、より早く揺れを知ることができ、事前に避難

できたケースがあった。市として、耐震化支援対象のさらなる拡充や、高度利用者向け緊急地震速報の導入支援を提案するが。

答 支援対象の拡充は、現行の補助条件で木造住宅の耐震改修が十分に進んでいない現状や、財政負担を考慮し現行制度の優先が望ましいことから難しい。また、高度利用者向け緊急地震速報に関しては、現時点での支援は考えていない。

誘導区域外のまちづくり

問 市は地域と集約エリアを交通で結び、住み慣れた地域が活性化し、安心して暮らせる環境づくりをと言っているが、教育施設もない、普段の買い物さえできない地域にしてどう活性化させるのか。

答 誘導区域外の地域におけるまちづくりについては、市街化調整区域などの誘導区域外の地域においても、農業や漁業をはじめ、産業振興や観光などと連携しながら誘導区域内外との関係性を深めるなど、自然環境との調和を図りつつ、集落機能を維持することで、安心して暮らせる良好な居住環境の保全や地域活性化を目指す。

個人質問



かない かつのり  
叶井 克典  
(潮)

部活動の地域移行

**問**本市の部活動の地域移行の現状は。

**答**鳴門市部活動地域移行検討協議会での検討も踏まえ、令和6年度の部活動から、ハンドボール、体操、新体操の3競技について、4団体の地域クラブに移行すること、また、一部の部活動において拠点校方式で実施することとしており、すでに入学説明会において対象となる児童や保護者に、各校より説明している。

ひきこもり支援

**問**中学生の不登校生の卒業後追跡調査を行い、ひきこもり支援機関に繋ぎ、切れ目のない支援体制を構築できないのか。

**答**不登校の要因はさまざまであり、すべてがひきこもりにも繋がるものではないが、卒業後も社会とのつながりを持ってずにひきこもり状態となるケースも一定数存在するものと考えられる。本市の相談窓口である「よりそい」では、ひきこもりに関係する相談があった時点で既に課題が複雑に絡み合う困難な状況となつている事例も多く、解決までに時間を要している実態がある。本市では、以前よりこうした状況を課題として認識していたところであり、できる限り早期に適切な支援につなげるために、ひきこもりに特化した支援窓口の設置を検討してきた。その結果、ひきこもりに関する専門窓口を基幹相談支援センターに設置し、相談支援とともにネットワークづくりや当事者会、家族会の開催、小・中学校などの教育機関とも連携した情報共有などを推進していく予定としている。



人口減少対策



ながはま けんいち  
長濱 賢一

**問**なると未来づくり総合戦略2020などでは、2040年の目標人口を4万5千人としているが、このままでは大きく下回る。超少子・高齢化が進み、働き手のいない社会が想定される。外国人を含む人口動態と関係・交流人口の取組は。

**答**社会動態はこれまでの転出超過の状態が改善されているが、高齢化率は増加し、生産年齢人口は減少している。外国人数は増加傾向。関係・交流人口については、四国のゲートウェイ推進プロジェクトやなるとまるごと子育て応援パッケージ事業などにより関係人口の創出拡大に取り組む。

**要望**効果検証のKPIに若者回復率を加えること、二地域居住の促進を要望する。子育て支援策などソフト事業による対策は、自治体間の競争が激化し、消耗戦となっている。子育て世帯向け住宅地開発や新しい企業団地の開発などのハード事

業が必要。また、労働力不足解決のため外国人材の受入れを要望する。

鳴門市の観光振興

**問**地域経済に好循環を生む持続可能な地域づくり、観光の質の向上、観光産業の収益力、生産力の向上、交流・関係人口の拡大に向けた鳴門市観光振興計画策定については。

**答**策定に向けて観光関連事業者などと本市の観光の現状と課題について意見交換を行っている。

終活支援

**問**お悔やみ窓口のようなワンストップ終活支援窓口の設置は。

**答**本市の状況に応じた支援のあり方について先進事例などの調査研究に取り組み必要がある。

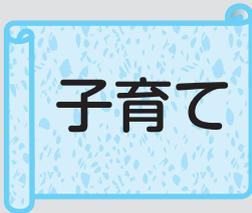
**要望**人生の終わりに備えて医療や葬儀、相続などを準備する終活は空き家対策などにも寄与すると思われる。終活サービスや窓口の設置を提案する。



## ■ 市の予算の使い道について審査しました ■

6日間にわたり、予算決算委員会を開催し、令和6年度当初予算・令和5年度補正予算に関する議案19件について審査しました。  
 《■：質疑 ●：答弁 ★：意見》

【委員会での審査の中で出た質疑やそれに対する答弁を抜粋したものです。】



### 【教 育】

- 国内留学体験事業の目的は。
- なるとうすっこ学力向上パッケージ事業の一環として、外国の文化に触れることで英語力の

向上を図り、グローバル人材を育てる。

■選考の方法は。

●書類審査の作文で意欲を審査し、そののちに英語面接を行う。

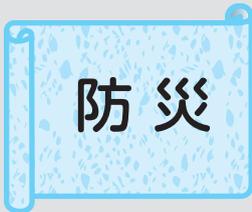
★体験を通し、英語を頑張る意欲につながる可能性がある。今後事業を拡充し、英語が苦手でも興味を持っている子どもたちも対象としてほしい。



### 【就 学 前】

■乳幼児ねんねケア事業の概要は。

●日本では睡眠時間の短さが課題であり、特に乳幼児の睡眠不足が発達やメンタルヘルスの問題につながる可能性が示されている。こうした課題を解決する一助として、専門家の知見やAIを活用し睡眠改善のアドバイスが受けられるアプリを希望する家庭に提供する。対象は、1歳6か月から3歳12か月までの乳幼児を養育する家庭で、700人を想定。対象者に郵送で通知し、利用を開始してもらう。



### 【避 難 所】

■中学校屋内運動場空調設備整備事業で体育館に設置する空調設備の平時における活用は。

●夏場の熱中症などのリスクを下げるため教育活動でも使用いただき、教育環境の充実にもつなげていきたい。

★非常に大事な事業であり、スピーディーに各学校に設置していただきたい。

### 【緊急車両】

■災害対応特殊屈折はしご付き消防自動車の更新内容は。

●現在のはしご車は長寿命化を図りながら28年以上使用しており、安全面の観点から車両を更新する。現在の40メートル級のはしご車から、25メートル級のはしご車に更新予定。

■更新予定時期は。

●令和6年4月に入札を行い、6月の議会で承認を得た後に本契約となるため、更新は令和6年度末を予定している。

■25メートルを超える建物が市内にはあるが、その建物が火災に見舞われた場合の対応は。

●建物の9階以上にはしごが届かなくなるが、最近では消防設備が発達しているほか、2方向避難が可能となっているため、消防訓練や査察の際に指導・周知対策をとっていきたい。



### 【いぬねこ愛護】

■飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用補助の件数は。

●開始年度の令和2年度は50件、令和3年度は70件、令和4年度は107件、令和5

年度は149件。

★飼い主のいない猫に困っている方は大勢いるので相談先や対応内容をできるだけ周知してほしい。

### 【スポーツ】

■(仮称) NARUTOスポーツデーの概要は。

●令和5年度に終了したチャレンジデー事業の内容を一部見直した上で、令和6年5月頃に(仮称) NARUTOスポーツデーとして開催する。このイベントがスポーツを始めきっかけに繋がるよう、引き続き地域の皆様にご協力いただき、スポーツを楽しめる場を提供したい。



## その他

### 【産 業】

■スタートアップ誘致事業とエコノミックガーデニングの連携は。

●エコノミックガーデニングは、鳴門という土地を生かし地元の中小企業を育てるという考え方。スタートアップ企業を生み育てることはエコノミックガーデニングの理念に通じる。都市部のスタートアップ企業と地元企業の技術などを掛け合わせることで新しい成長につなげるという考え方を今回の事業で一番大切にしたい。

★地元だけではできないことを、スタートアップ企業と連携し、日本全国、また世界へ発信してほしい。

★地域の食材や資源を生かし起業する人を、鳴門市に住む子どもたちから育てることも大事なので、中学校や高校との連携も考えてほしい。

### 【ボートレース】

■プレミアムG1 マスターズチャンピオン開催の概要は。

●令和6年4月16日から21日までの6日間の開催を予定しているプレミアムG1 マスターズチャンピオンは、勝率上位などのベテランレーサー52名がナンバーワンを決める競走。全国発売のプレミアムG1 競走としてテレビ放映も予定されている。

■今回開催するプレミアムG1 マスターズチャンピオンの舟券売上額の見込みは。

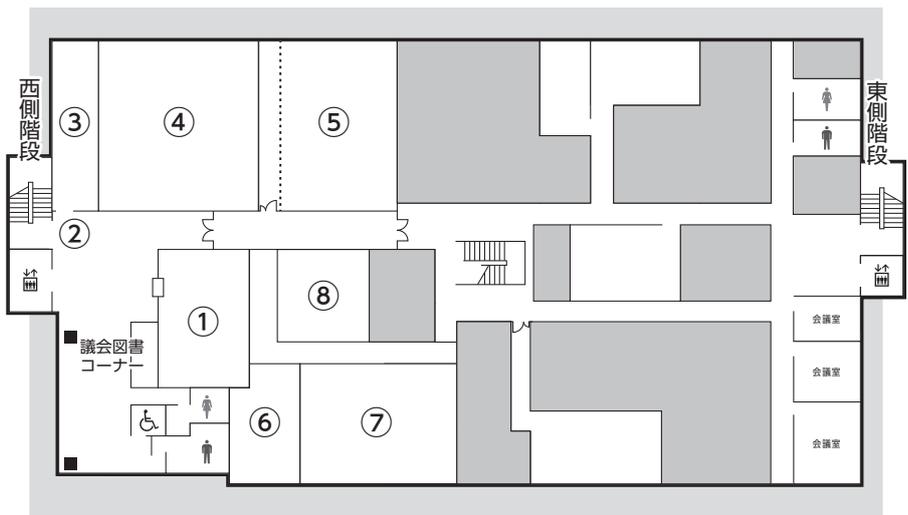
●舟券売上額は、レース開催の6日間で82億円の見込み。この売上額に入場料などを加え、払戻金や法定交納付金、イベントなどの開催経費を除いた利益は、5億5000万円程度を見込んでいる。



ボートレース鳴門  
マスコットキャラクター  
なるちゃん

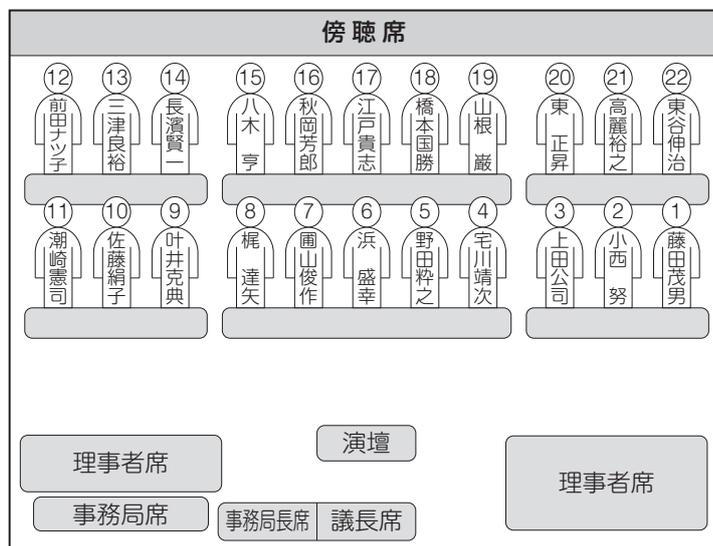
## 鳴門市議会 案内図

鳴門市役所新庁舎  
【4階】



- ① 議会事務局（窓口）
- ② 議場傍聴受付
- ③ 傍聴席
- ④ 議場
- ⑤ 委員会室
- ⑥ 議長室
- ⑦ 議員控室
- ⑧ 応接室

### ■ 議場 議席 図 ■



鳴門市議会では先例により、議長：22番、副議長：21番、議会運営委員長：20番とされています。その他の議員については、常任委員会を単位として1番から、総務文教委員会、生活福祉委員会、産業建設委員会の順になります。



傍聴に  
来てね！

(にゃるびが)

## 令和6年第2回定例会の予定（6月5日～26日）

日	月	火	水	木	金	土
6月2日	3	4	5 開会／本会議 予算決算委員会	6 一般質問 通告締切	7	8
9	10	11	12	13 一般質問(代表)	14 一般質問(個人)	15
16	17 一般質問(個人) 予算決算委員会	18 総務文教委員会	19 生活福祉委員会	20 産業建設委員会	21	22
23	24	25 議会運営委員会 全員協議会 議会運営委員会	26 本会議／閉会	27	28	29

■(赤字) はケーブルテレビ中継とインターネット中継、■(緑字) はインターネット中継を行います

### ご意見箱

～議会活動に関するご意見を募集しています～

鳴門市議会では、市民の皆様からの議会活動に関する幅広いご意見をいただくため、「鳴門市議会 ご意見箱」を設置しています。

#### 【提出方法】

次のいずれかの方法でご提出ください。

- ①鳴門市議会公式ウェブサイトの「鳴門市議会ご意見箱」ページから「入力フォーム」に必要事項をご入力の上、送信。
- ②鳴門市役所 新庁舎1階 待合ロビー付近に設置しているご意見箱に投函。

※ご意見に対する回答はいたしません。個人情報に配慮の上、鳴門市議会公式ウェブサイトなどで紹介させていただく場合があります。個人に対する誹謗・中傷などは、お断りいたします。



### もっと議会を知りたい



#### 【議会を動画配信で見よう】

本会議と委員会の模様は、インターネット中継と録画配信でご覧いただけます。

また、本会議の模様は、テレビ鳴門でも生放送に加え、録画放送を行っています。



#### 【会議録をウェブサイトで見よう】

- ①「鳴門市議会」を検索。
- ②鳴門市議会公式ウェブサイト内の「会議録検索システム」からご覧になりたい会議録を検索。



### 《傍聴にお越しく下さい》

令和6年第2回定例会は上記の日程で開催予定です。本会議、各常任委員会の傍聴に、ぜひお越しく下さい。

#### ・本会議…議場

(受付：西側エレベーター4階／議場入口)

※当日、受付にて氏名、住所、年齢をご記入ください。傍聴券をお渡しし、係員がご案内いたします。

#### ・委員会…委員会室

(受付：西側エレベーター4階／議会事務局)



### 《議会広報委員会》

委員長：梶 達矢

副委員長：上田 公司

委員：小西 努・圃山 俊作・潮崎 憲司  
前田ナツ子・長濱 賢一・八木 亨  
橋本 国勝

### ≡ 編 集 後 記 ≡

いよいよ、新しくなった庁舎において議会が開催されます。ぜひ、木のぬくもりを感じる、開放感ある議場へ傍聴にお越しく下さい。議会だよりも、より皆さんに分かりやすい内容を目指し、新たなスタートを切ります！

(副委員長：上田公司)

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮して作成しています。